

インターポート

兵庫教育文化研究所だより

146

2013年11月7日

発行所 兵庫教育文化研究所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 4-10-8

「第36回兵教組平和教育実践交流集会」開催

「第36回兵教組平和教育実践交流集会」を篠山市において開催し、県内各地より約80人が参加しました。
(兵教組ホームページにも記載)

午前は篠山市内3コースでフィールドワーク、午後は篠山市城東公民館にて実践交流集会をおこない、主催者からの基調提案に続いて多紀支部からの実践報告を受けました。その後、平和教育部会・協力研究所員の村上登司文さん(京都教育大学)から指導助言を受け、各地区での交流の場をもちました。

戦争体験を次の世代へ語り継ぎ、史実と真実の探求をとおして平和を守る教育をすすめていくことの大切さを再確認する良い機会となりました。

実践交流集会

基調提案 実践報告 指導助言
各地区(支部)交流



フィールドワーク

畑鉦山跡(硅石鉦山) 篠山の朝鮮人学校と民族学級、歩兵第70連隊

大芋(ロース石)、福住(マンガン鉦)、篠山線跡(日置~村雲)

参加者の感想

- ・実際に現場に足を運んでも気づかないことにまで、詳しくお話を聞かせていただきました。また、グループで意見交換をすることで、新たな気づきがあったり、自分の考えを深めることができたりと、今日はいへん勉強になりました。明日からもがんばろうと元気をいただきました。
- ・地域の戦争の記憶と日本の戦争の歴史をどのように子どもたちの中で結びつけていけばいいのか考えてみたいと思いました。「広島に修学旅行に行ったら終わり」の平和教育にならないようにと思います。
- ・多紀支部のとりのくみがすばらしいと思いました。説明してくださった市同教の研究班の方々のお熱意がひしひしと伝わってきました。説明の仕方がよくとてもわかりやすかったです。多紀支部と市同教の組織的なとりのくみができていることを学びたいと思います。グループ討議もいろいろ参考になることができました。参加してよかったです。